BIRCHER REGLOMAT
World of Sensoric

HERKULES

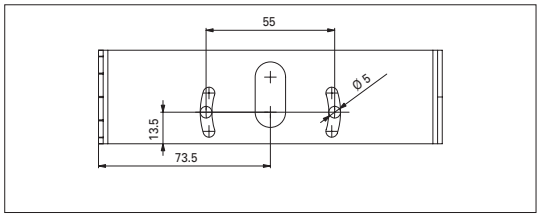
Short Guide

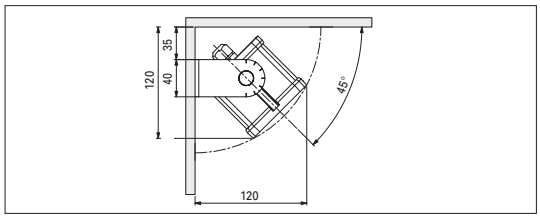
1. 注意

本品の運転に際しては、安全な絶縁器に接続した保護低電圧を使用して下さい。販売代理店以外の方は修理を行なわないで下さい。

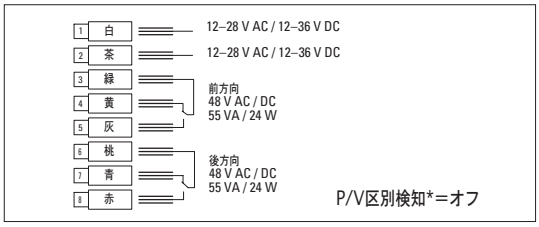
2. 取り付け

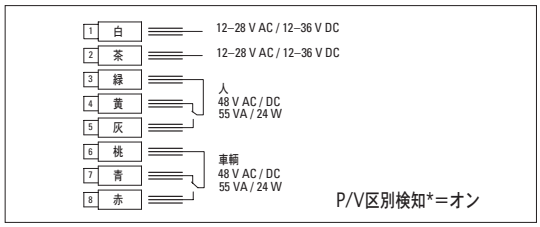
– 本品は頑丈な表面にしっかりと設置して下さい。大きな揺れのない場所に設置して下さい。
– 本品をカバーの後ろには絶対に設置しないで下さい。
– 本品を設置することで検知範囲内に不要な可動物が進入することを防ぐことができます。
– 検知範囲内に蛍光灯がないことを確認して下さい。
– 本品をドア上部の中央に設置して下さい。

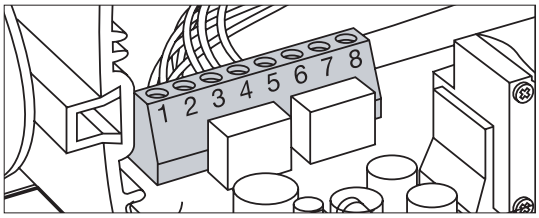




3. 電気接続







4. スイッチ開始

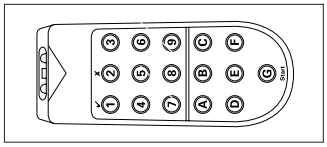
供給電圧に接続されると設定が可能になり、緑色LEDが数回点滅します。

初期設定
–設置位置：地上4～4.9m
–リレーの出力待機時間：2秒、出力：アクティブ
–スローモーション検知：中程度
–人と車輌の区別検知：アクティブ
–通過交通マスキング：中程度
–検知器に向かう動作を検知

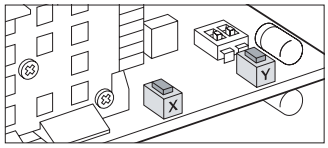
5. 設定の変更

リモートコントロール Reglobeamを利用する場合
1. アクティブ設定モード（供給電源を非接続）
2. Gボタンとのリンク接続

X／Yボタンを利用する場合
XまたはYのどちらか一つを押す。



Reglobeam



X / Yボタン

6. 快適機能

番号	用途
1	標準、全ての物を検知
2	前方交通、全ての物を検知
3	交通後方、全ての物を検知
4	高感度、全ての物を検知
5	標準、P/V区別*
6	前方交通、P/V区別*
7	交通後方、P/V区別*
8	高感度、P/V区別*

*人と車輌の区別検知

Reglobeamの場合
Cと1～8を押す。

X / Yボタンの場合
1. XとYボタンを2秒押す。
2. Yボタンで快適レベルを選択。
3. XとYボタンを短く押して終了。

7. 設置位置

番号	高さ
2	2.50～2.90m
3	3.00～3.90m
4	4.00～4.90m
5	5.00～5.90m
6	6.00～6.90m
7	7.00m

Reglobeamの場合
Fと4と2～7を押す。

X / Yボタンの場合
1. XとYボタンを2秒押す。
2. Xボタンを1回押す。
3. Yボタンで番号を選択。
4. XとYボタンを短く押して終了。

8. その他の設定

その他の設定については取扱説明書で詳しくご覧頂けます。

Reglobeamによる

機能	章
アクセスコード	6(12)
検知範囲	7.3
出力待機	7.4
方向認識	7.5
出力信号	7.6
P/V区別検知	7.7
通過交通最適化	7.8
広範囲検知	7.9
スローモーション検知	7.10
検知範囲	7.11
フィルター機能	7.12
マニュアル開閉	11
リセット	13
X / Yボタンによる	**8**

HERKULES			
Radar	**Levels**	**Keys**	
Mounting height	Read / Select	F4	F42–F47
Comfort functions	Read / Select	C	C1–C8
Field dimensions	Read / Select	D	D1–D9
Relay hold interval	Read / Select	F1	F11–F14
Direction recognition (only when P/V separation active)	Read / Select	E	E1=forwards E2=backwards
Output signal	Read / Select	F2	F21=active F22=passive
P/V Separation	Read / Select	F8	F81=On F82=Off
Cross traffic optimisation	Read / Select	F5	F51–F59
Wide field (only with clip)	Read / Select	B	B1=On B2=Off
Slow Motion Detection	Read / Select	F3	F31–F39
Field dimensions SMD	Read / Select	F7	F71–F79
General	**Levels**	**Keys**	
Manual door opening	Read / Select	A	A1=On A2=Off
Filter function	Read / Select	F6	F61=On F62=Off
Access code	Enter / Delete	C9	C9=XXXX=C C9=9999=C
Reset	–	A9	

10/04

BiAP J 1/05